

平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年8月3日

上場会社名 株式会社 ジー・ネットワークス
 コード番号 7474 URL <http://www.g-networks.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿久津 貴史
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 小西 隆弘
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月13日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東

TEL 0836-83-5511

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	1,801	△1.9	△44	—	△33	—	△37	—
21年3月期第1四半期	1,837	—	20	—	22	—	△5	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△1.60	—
21年3月期第1四半期	△0.24	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	5,682	2,551	44.9	108.20
21年3月期	5,875	2,586	44.0	109.68

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 2,551百万円 21年3月期 2,586百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	0.00	0.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	3,965	△1.2	63	△11.1	61	△16.0	△18	—	△0.80
通期	8,276	△1.2	306	44.2	305	24.4	200	452.8	8.50

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	23,584,000株	21年3月期	23,584,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	3,600株	21年3月期	3,600株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第1四半期	23,580,400株	21年3月期第1四半期	23,580,400株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等について、3ページ【定性的情報・財務諸表】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、昨年来の米国発の金融不安の影響により、雇用情勢・所得環境が一層厳しさを増す中で、企業の生産活動の縮小、雇用環境の悪化及び消費意識の減退は顕著なものとなってまいりました。

このような環境のもと当社におきましては、外食事業店舗・教育事業校舎のスクラップアンドビルドを意欲的に行い、当社の基本戦略である「マルチブランド・マルチロケーション戦略」を引き続き積極的に進めて参ります。

「外食事業」につきましては、当第1四半期会計期間に不採算店舗3店舗を閉鎖、おむらいす亭1店舗の新規出店を出店し、当第1四半期会計期間末の外食事業店舗数は直営店舗数104店舗FC75店舗となりました。外食事業における経営環境は厳しさをましており売上昨年対比91.5%の推移となっております。しかしながら、そのような環境のなか日常食業態である「おむらいす亭」「長崎ちゃんめん」、郊外型ファミリー居酒屋「とりあえず吾平」等の低価格業態の業績が堅調に推移しており、今後これらの業態を中心に店舗のスクラップアンドビルドを積極的に行い、消費者ニーズにあった業態を市場に送り出すことによって、より全体の収益力を高めて参ります。特に「とりあえず吾平」につきましては、当第1四半期会計期間中に業態変更により4店舗出店し、第2四半期会計期間におきましても業態変更により2店舗の出店を予定しております。

「教育事業」につきましては、直営校舎としてITTO個別指導学院校舎を1校舎新規開校いたしました。結果、当第1四半期会計期間末の教育事業直営校舎は36校舎、SV受託校舎は97校舎となりました。教育事業につきましては、今後も弊社の主力事業とするべく引き続き積極的な展開を行う方針でございます。

以上のような結果、当第1四半期会計期間の売上高は1,801百万円（前年同四半期比△1.9%）となり、営業損失44百万円（前年同四半期は20百万円の営業利益）、経常損失33百万円（前年同四半期は22百万円の経常利益）、四半期純損失37百万円（前年同四半期は5百万円の純損失）の実績となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産額は5,682百万円となり、前事業年度末と比較し192百万円減少致しました。

主な要因は、受取手形及び売掛金の増加26百万円、現金及び預金の減少173百万円によるものであります。

負債総額は3,131百万円となり、前事業年度末と比較し、158百万円減少致しました。

主な要因は一年内返済予定の長期借入金の減少83百万円、長期借入金の減少35百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

i. 当第1四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

ii. 減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	123,853	297,084
受取手形及び売掛金	218,425	191,730
商品及び製品	42,791	26,762
原材料及び貯蔵品	80,660	77,119
その他	280,237	341,084
貸倒引当金	4,113	4,847
流動資産合計	741,853	928,932
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,473,395	1,493,483
土地	1,687,629	1,687,629
その他(純額)	289,568	298,368
有形固定資産合計	3,450,593	3,479,480
無形固定資産		
	45,906	46,123
投資その他の資産		
敷金及び保証金	930,829	954,452
その他	546,552	499,714
貸倒引当金	33,059	33,065
投資その他の資産合計	1,444,322	1,421,101
固定資産合計	4,940,822	4,946,705
資産合計	5,682,676	5,875,638
負債の部		
流動負債		
買掛金	183,019	165,124
短期借入金	113,334	80,000
1年内返済予定の長期借入金	621,096	704,396
未払法人税等	12,012	31,725
引当金	10,075	21,012
その他	464,865	509,742
流動負債合計	1,404,403	1,512,000
固定負債		
長期借入金	1,608,111	1,644,010
引当金	37,000	45,500
その他	81,724	87,802
固定負債合計	1,726,835	1,777,312
負債合計	3,131,238	3,289,313

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,715,000	1,715,000
資本剰余金	521,970	521,970
利益剰余金	326,850	364,461
自己株式	658	658
株主資本合計	2,563,162	2,600,773
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,724	14,447
評価・換算差額等合計	11,724	14,447
純資産合計	2,551,437	2,586,325
負債純資産合計	5,682,676	5,875,638

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	1,837,085	1,801,573
売上原価	541,483	638,534
売上総利益	1,295,601	1,163,039
販売費及び一般管理費	1,275,172	1,207,885
営業利益又は営業損失()	20,429	44,845
営業外収益		
受取利息	1,062	1,171
受取配当金	470	717
投資不動産賃貸料	26,911	22,925
その他	14,215	17,584
営業外収益合計	42,659	42,399
営業外費用		
支払利息	11,849	9,923
不動産賃貸費用	23,616	21,262
その他	5,127	13
営業外費用合計	40,594	31,199
経常利益又は経常損失()	22,494	33,645
特別利益		
固定資産売却益	-	155
店舗閉鎖損失引当金戻入額	-	6,655
現状回復損失引当金戻入益	-	8,500
その他	-	227
特別利益合計	-	15,538
特別損失		
投資有価証券評価損	16,883	-
固定資産除却損	359	-
店舗閉鎖損失引当金繰入額	-	4,800
減損損失	-	2,597
その他	1,800	1,606
特別損失合計	19,042	9,004
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()	3,452	27,111
法人税、住民税及び事業税	9,128	10,500
四半期純損失()	5,675	37,611

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。